

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月25日

計画の名称	京都市における下水道事業の推進（防災・安全）（その４）（重点計画）																				
計画の期間	令和０５年度　～　令和０９年度　（５年間）										重点配分対象の該当		○								
交付対象	京都市																				
計画の目標	下水道事業による防災・安全対策を推進し、安全・安心で快適な市民生活を安定的に支える。																				
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		35,100		A	34,700		B	0		C	400		D	0		効果促進事業費の割合Ｃ／（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		1.13		%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R5当初)		(R9末)
1	雨水整備率（10年確率降雨対応）を、33.0%から40%に増加させる。 ①雨水整備率（公共下水道事業計画区域面積に対する10年確率降雨に対応した浸水対策済面積の割合） 10年確率降雨に対応した浸水対策済面積／公共下水道事業計画区域面積			
		33%	%	40%
2	合流式下水道改善率を、90.1%から100%に増加させる。 ②合流式下水道改善率（合流式下水道区域の面積に対する改善対策済面積の割合） 合流式下水道改善対策済面積／合流式下水道区域面積			
		90%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	○	地域再生計画を含む	－
京都市水共生プラン（流域水循環計画）に基づき実施される要素事業：A07-001、A07-002、A07-003、A07-004、A07-005、A07-006、A07-007、A07-008、C07-001 京都市国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A07-001、A07-002、A07-003、A07-004、A07-005、A07-006、A07-007、A07-008、C07-001												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	京都市	直接	京都市	管渠（ 合流）	新設	下水道浸水被害軽減総合事業	烏丸丸太町幹線（φ2,400mm、L=1,660m）	京都市	■	■	■			1,000	－	策定済
	A07-002	下水道	一般	京都市	直接	京都市	管渠（ 合流）	新設	浸水対策（合流）	烏羽第3導水きょ（φ4,700mm、L=6,100m）等	京都市	■	■	■	■	■	23,000	－	－
	A07-003	下水道	一般	京都市	直接	京都市	管渠（ 雨水）	新設	浸水対策（分流）	西羽東師川支川幹線（φ2,800mm、L=900m）	京都市			■	■	■	400	－	－
	A07-004	下水道	一般	京都市	直接	京都市	管渠（ 合流）	新設	合流式下水道緊急改善事業	津知橋幹線排水設備等	京都市	■					1,500	－	策定済
	A07-005	下水道	一般	京都市	直接	京都市	－	新設	下水道総合地震対策事業	重要管路の耐震化等	京都市	■	■	■	■	■	1,300	－	策定済
	A07-006	下水道	一般	京都市	直接	京都市	終末処理場	改築	下水道施設の非常用電源確保	自家発電設備（伏見水環境保全センター）	京都市	■					400	－	策定済
	A07-007	下水道	一般	京都市	直接	京都市	終末処理場	改築	下水道ストックマネジメント支援制度	焼却炉の更新（烏羽水環境保全センター）	京都市	■	■	■	■	■	7,000	－	策定済

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		R05	R06	R07	R08	R09													
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
下水道事業	A07-008	下水道	一般	京都市	直接	京都市	－	新設	内水浸水リスクマネジメ ント推進事業	内水浸水想定区域図等の作成	京都市	■	■	■	■		100	－	－
											小計						34,700		
											合計						34,700		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		R05	R06	R07	R08	R09													
		一体的に実施することにより期待される効果																	
備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	京都市	直接	京都市	管渠（ 合流）	新設	下水道総合地震対策事業	災害用マンホールトイレ	京都市	■	■	■	■	■	400	－	策定済
		基幹事業（A07-005）の災害用マンホールトイレと一体的に整備することで、効果的に安全・安心な暮らしを実現する。																	
											小計						400		
											合計						400		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06			
配分額 (a)	369	57			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	369	57			
前年度からの繰越額 (d)	628	86			
支払済額 (e)	911	119			
翌年度繰越額 (f)	86	24			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 京都市における下水道事業の推進（防災・安全）（その4）（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 1) 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
②目標の内容 1) 安全・安心で快適な市民生活に寄与する計画である。	○
I. 目標の妥当性	
②目標の内容 2) 良好な水環境を創造する計画である。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 4) 効果促進事業と基幹事業の一体性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 5) 事業の効果の見込みが妥当なものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
④計画の具体性 1) 事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性	
④計画の具体性 2) 関係機関等の理解が得られている。	○